

**製品名: TLR10 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82698**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	94.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TLR10
別名	CD290
遺伝子 ID	81793.0
SwissProt ID	Q9BXR5
免疫原	大腸菌で発現したヒト TLR10 (AA: extra(20-219)) の精製組換え断片。

**背景**

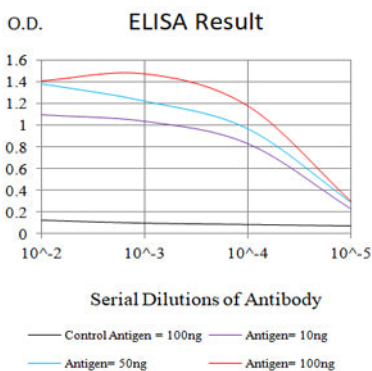
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、病原体認識と自然免疫の活性化に重要な役割を果たす Toll 様受容体 (TLR) ファミリーのメンバーです。TLR はショウジョウバエからヒトに至るまで高度に保存されており、構造的および機能的な類似性を共有して

います。TLRは感染性因子上に発現する病原体関連分子パターン (PAMP) を認識し、効果的な免疫の発達に必要なサイトカインの産生を媒介します。様々なTLRはそれぞれ異なる発現パターンを示します。この遺伝子は、脾臓、リンパ節、胸腺、扁桃腺などのリンパ組織で最も多く発現しています。この遺伝子には、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq提供、2010年8月]

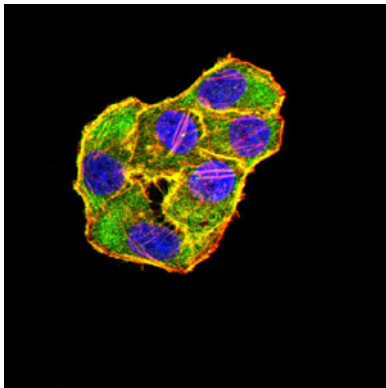
## 研究分野

-

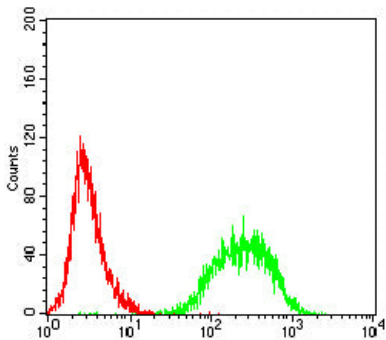
## 画像データ



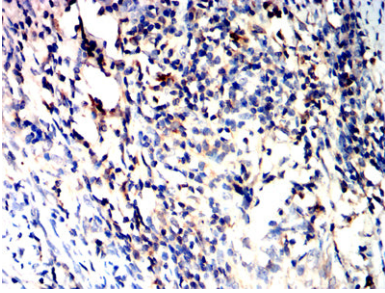
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



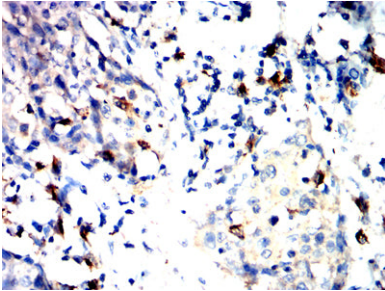
TLR10 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



TLR10 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



TLR10 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



TLR10 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。